



## 曹文軒 絵本シリーズ②

(国際アンデルセン賞受賞作家)

発売 2018 年  
10 月上旬!

★曹文軒 絵本シリーズ第二弾の刊行!

# 『風のぼうけん』

定価：本体 1,500 円 + 税

28 頁 B5 判変型ヨコ C8797

読者対象：保育児年長～小学上級まで



●前に進んでいってごらん。  
ゆっくりでいいのだから。

自分の力に気づいた風が行く先々で力を誇示。ところがある日、ふざけすぎて大惨事を招いてしまいます。後悔した風は、その埋め合わせに力を尽くしてがんばりますが……。

●国際アンデルセン賞受賞作家・曹文軒氏の心に語りかけるストーリーと、セルビアのアレクサンダル・ゾロティッチ氏の感性がコラボ。心が落ち着く一作です。子どもの豊かな感性を育む素敵な絵本!



【組見本】

風は、もう地上には ぶかないことにしました。まためいわくをかけてしまうんじゃないかと心配だったからです。

この日、風は 大きな川の上空に やってきました。

ふと見下ろすと、川では 何せきもの船が だろぼうの乗った船を 追いかけています。「よし、これからは自分の力を だれかのために役立てよう」

風は たちまち元気になり、ぐるぐる回りながら下に向くと、空気のうちまきを作りました。うちまきは スピード を速めていきます。

くたかになった風は、もう何をするすることもできず、前のように、いせよくぶくことはできません。

ひゆるるる……風が最後の力をふりしぼりました。


パタン。本が開き、おどろいた男の子が目さますと、題名が 見えました。

そこに書いてあった本の名前は、『風のぼうけん』でした。

### 【作家紹介】 文 / 曹文軒

1954 年中国江蘇省生まれ。北京大学教授。93 年秋から 95 年春まで客員教授として東京大学に在籍。

主な文学作品集に『憂鬱的田園』『紅葫蘆』『甜橙樹』など、長編小説も多数発表。邦訳本に『サンサン』（てらいんく）『よあけまで』（童心社）『はね』（マイティブック）などがある。2016 年度国際アンデルセン賞作家賞を受賞。

注文書	 <b>樹立社</b>		<b>FAX : 03-5816-1138</b>	<b>【新刊委託】</b>
	曹文軒 絵本シリーズ② <b>『風のぼうけん』</b>	文 / 曹文軒 絵 / アレクサンダル・ゾロティッチ 訳 / 岩谷季久子		
部	ISBN 978-4-901769-80-8	定価：本体 1,500 円 + 税 28 頁 B5 判変型ヨコ		